

校長 良二
岡元

新年度のスタートにあたって

四月九日の入学式で三十二名の入学生を迎え、南大隅高校は今年度もスタートしました。生徒数は少しさびしくなりましたが、これまでの生徒と同じく充実した高校生活を送り、それぞれの志望を達成してくれるものと思います。昨年度の卒業生も大学進学五名をはじめ、大学進学から就職までそれぞれの希望を達成し、部活動も自転車競技部が全国大会個人優勝を成し遂げるなど活躍してくれました。

常日頃から南大隅町・錦江町の両町には、生徒の資格取得、部活動、地域活動など、多方面にわたる就学支援事業を通して本校教育活動の充実のための御支援をいただいております。また、地域の企業の方々を中心とした就職面接指導や二年生全員の職場体験学習の受入れなど、地域の方の多くの支え、励ましをいただいております。深く感謝しております。このような御支援のもと、本校は小規模校の良さを活かして、職員が生徒それぞれを理解し、一致協力して進学・就職等の進路実現に必要な学力の向上と、情報処理科における資格取得に力を注いでいます。今後も、「地域に信頼され、愛される学校」を目指した学校づくりに向けて、職員・生徒・保護者・同窓会員一丸となって頑張っていきたいと考えています。

本校教育活動へのさらなる御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

第61回入学式

4月9日、32名の新生を迎え、第61回入学式が挙行されました。満開の桜の下、新生は緊張の面持ちで式に臨み、新たな生活への期待に胸を膨らませていました。新生を代表して、小牧昂平君（根占中出身）が『校則を守りながら充実した高校生活を送ります』と宣誓しました。



交通安全出発式



4月6日(金)、交通安全出発式が行われました。錦江警察署長より、今年は高校生の事故が多いため「状況に応じた速度で走行すること」「必ず一時停止すること」「ヘッドホンや携帯電話を操作しながらの運転をしないこと」などを守り、防衛運転に心掛けるようにと指導を頂きました。生徒を代表して風紀委員長の廿枝流生君(根占中出身)が、「訓示を守り、地域の模範となるよう全校生徒で無事故・無違反に努めます。」と力強く決意表明しました。最後は、白バイの先導のもとバイク通学生全員が交通ルールをも守ろうという決意を持って校門から出発していきました。

なんたん市場オープニングイベント



3月24日(土)にオープンしたなんたん市場のイベントにボランティアスタッフとして本校生14名が参加し、なんたん市場を紹介する手作りのしおりの配付や募金活動・販売のお手伝いを行いました。募金活動では59,185円を募金していただき、赤い羽根共同募金を通じて東日本大震災義援金として送金しました。多くのご支援誠にありがとうございました。

また、書道部が書道パフォーマンスを行い、イベントを盛り上げました。

南大隅高校

検索

町内各所に「学校便り」も配布していますのでご覧ください。またHPもご覧ください。
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Minamiosumi/>